



サバイバルトイレ

FILE:
001

災害時のトイレ対策



電気がつかない



水が出ない(上水道)



水が流せない(下水道)

トイレ空間が安全で便器が使用可能であれば、携帯トイレを使いましょう。

首都直下地震での埼玉県の被害想定
出典:『平成24・25年度 埼玉県地震被害想定調査報告書』

●電気(約5万3千世帯が停電)

復旧予想6日

●水道(約22万5千世帯が断水)

復旧予想30日

●下水道(約109万人に機能支障)

復旧予想30日

● 携帯トイレを使うコツ・選ぶコツ

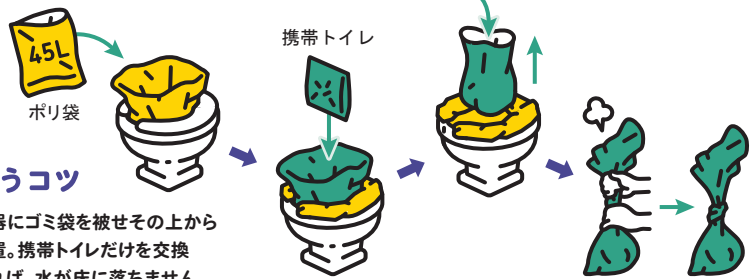
選ぶコツ

簡単につけられて、
しっかり吸収できて、
においをおさえられる
携帯トイレを!



使うコツ

便器にゴミ袋を被せその上から
設置。携帯トイレだけを交換
すれば、水が床に落ちません。



※トイレットペーパー
もこの中へ

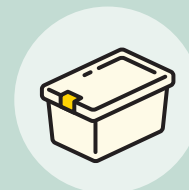
● 使用済み携帯トイレの処理方法



密閉できる
容器



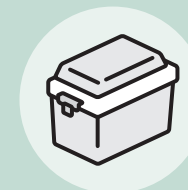
保管用密閉袋



フタつきの衣装用ケース



フタつきのゴミ箱



屋外用収納ボックス

生活ゴミが回収されるまで密閉できる容器に保管しておく(可燃ごみとして処理される自治体が多い)

● 備えておく災害用トイレの量

トイレ回数は1人1日5回で想定し、家族7日分以上備蓄しましょう。



4人
家族の場合
140枚

※参考:節約型の備蓄量例

大便は1人1日1回、1回ごとに携帯トイレを交換、
小便は1人1日4回、3回使用ごとに交換。
家族4人で、大便用1枚×4人×7日=28枚、
小便用4枚×4人×7日÷3=37枚。

節約型
65枚



サバイバルトイレ

FILE:
002

災害時のトイレ対策

● 身の回り品でつくる緊急用トイレ

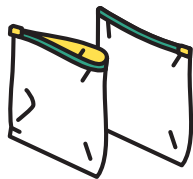
<p>1</p> <p>45L × 2枚</p> <p>ゴミ袋(45L程度)を便座に2重にかぶせる。</p>	<p>2</p> <p>短冊状に切ってくしゃくしゃにした新聞紙..... 3</p> <p>くしゃくしゃにして広げた新聞紙向きを変えて..... 2</p> <p>くしゃくしゃにして広げた新聞紙..... 1</p> <p>くしゃくしゃにした新聞紙をゴミ袋の中に敷き詰める。</p> <p>紙おむつでもOK</p>	<p>3</p> <p>用を足す。</p>
<p>4</p> <p>猫砂</p> <p>消臭剤</p> <p>オガクズ</p> <p>消臭効果のあるものを上からかける。</p>	<p>5</p> <p>内側のゴミ袋を取り出し、空気を抜いて口を強くしばる。</p>	<p>6</p> <p>密閉できる容器</p> <p>消臭剤</p> <p>生活ゴミとは分別し収集まで保管する。</p>

● 備えておく便利なトイレグッズ



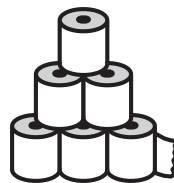
ポリ袋(ゴミ袋)

水の運搬や携帯トイレの設置時などに使用します。



使用済携帯トイレの密閉袋・ボックス

密閉袋またはボックスで保管し、おいをカット。



トイレトーパー

災害時にはトイレトーパーも不足します。



ウェットティッシュ

水がないときでも清潔に。手指だけでなく便器にも。



アルコール消毒液

手の衛生は、感染症を防ぐうえでとても重要です。



バケツ

生活用水等を運搬する際に使用。



ランタン型ライト

夜間照明として。床に置いて使えるランタン型がオススメ。



消臭剤

スプレータイプのものなど、多めにストックを。